



10周年記念誌

ゆめ まち

大府コミュニティ推進協議会



助け合う家庭と地域を創造しよう

も く じ

●発刊にあたって	1
●お祝いのことば	2~3
●子供たちの声	4~5
●民話と史跡のまち“おおぶ”	6~7
●組織	8
●部会活動	9~12
●あゆみ	13~22
●事務局だより	23



ごあいさつ

大府コミュニティ

会長 犬塚 久夫

昭和58年7月に、大府コミュニティ推進協議会が設立され、ここに10周年を迎えることが出来ました。

大府市内4番目の誕生で、地域の人々の協力と各種団体のご指導ご援助で「ふれあいのある心豊かなふるさとづくり」に、充実した活動を展開してまいりました。

高度経済成長につれ、人口の都市集中化と交通通信の発達が生活圏を拡大し、住居と職場の分離で、生活様式や意識の変化が進み、地域社会も激しい変化に見舞われて旧来の地域共同体の意識が崩れてきました。

住民は快適で便利な生活の反面、心の空虚感が強まり、「もの」から「ところ」への転換を、新しい地域社会づくりに求めました、希薄化した地域の連帯感を大切にしようと、コミュニティの組織が各地に芽生えました。

自分たちの住む地域社会を、みんなの力で住み良くしようとの願いが、コミュニティ活動の原点となり、歴代の役員方は一方ならぬ苦勞をされました。

夏まつり・運動会等々地域の生活を皆で楽しみながら、年代を越えた楽しさいっぱい仲間づくりに、住民相互の交流を深める機会を数多くつくられて現在も進められています。

ごみ0運動・挨拶運動等一人の力では解決できない問題も、ともに行動し連帯の心を深め、みんなで目指す住み良いふるさとづくりに努力してまいりました。

大府特別養護老人ホーム慰問・公民館まつり・芸能祭にひとり暮らし老人の昼食招待等住民の温かい相互理解による助けあいが行われています。

助け合う家庭と地域を創造して、次世代の子供達が住んでよかったと誇れるふるさと「大府」のまちづくりに精進努力致したいと心新たにしています。

お祝いのことば



大府コミュニティ 発足10周年を祝す

大府市長 福島 務

大府コミュニティ推進協議会の発足10周年を心からお祝い申し上げます。

人間性回復を基調とした、ふれあいのあるまちづくりを求める機運の高まりの中で、昭和58年に産声をあげた大府コミュニティも、早いもので10周年を迎えられました。この間、すっかり大府の夏の風物詩となった「大府夏まつり」あるいは「ゴミゼロ運動」を始めとする多くの行事を、多数の住民参加の中で活発に展開されるとともに、交通安全、家庭教育、福祉問題、体力づくり等多くのテーマに取り組み、まさにふれあいの中で、住民主体の活動を実践され、多くの実績を残してこられました。これもひとえに歴代の役員各位を始め住民の皆様方のたゆまぬ努力とご熱意のたまものと、心から敬意を表します。

21世紀を目前にして、本市では国・県の大プロジェクトが展開し、さらに魅力あるまちへと飛躍を遂げようとしております。まちづくりの主役である皆様方には、これまでの多くの実績を基に、「心のふれあう地域社会づくり」を一層推進されますことをご期待いたしますとともに、大府コミュニティのますますのご発展を心からご祈念申し上げあいさついたします。



魅力あるまちづくりに向けて

大府市教育長 浅田 勇

このたび、大府コミュニティ推進協議会が設立10周年を迎え、記念誌を発刊されるのにあたり一言お祝いのごあいさつを申し上げます。

大府コミュニティ推進協議会におかれましては、昭和58年に発足されて以来、大府公民館を拠点として、毎年地域をあげて、大府夏まつり、運動会、ゴミゼロ運動を実施されており、さらに、ふれあい、やすらぎ、かるがも、ふるさと、けんこう、かたらいの6つの部会がそれぞれ調査広報、交通防犯、家庭教育、環境、健康体育、文化福祉についての地域に根ざした特色ある様々な活動を展開され、重点目標であります「助けあう家庭と地域を創造しよう」の実現をめざしておられ、これまでに地域のまちづくりに大きな成果を挙げておられます。これもひとえに役員各位をはじめ地域住民の皆様のご熱意によるものと心から敬意と感謝の意を表する次第です。

大府地区は、市内でも最も人口が集中しており、都市化が著しく様々な課題がありますが、これまでの実績を踏まえて、地域の皆様方の力によりまして、さらに魅力あるまちづくりに寄与されることをご期待申し上げますとともに、10周年を機に一層発展されますよう祈念申し上げあいさついたします。



朝星・夜星

大府市長 祖父江 利多郎

10周年を祝し、一言ご挨拶申し上げます。「朝星、夜星」は、ある物語の一節です。それは、朝に星を仰いで仕事にいで、夕べに星を背に家路を急ぐ、と言う日本人の勤勉性を現わした言葉です。

而し、現代の社会構造はそうではないですね。20世紀末までには、労働界は就労日を年間200日にしようと労働条件の整備がされつつあります。そんな時代が到来したとき、年間165日の余暇をどうするのか、今自問自答することが大切ではないでしょうか。

大府市では、21世紀初頭には、4～5名に一人が65才以上のお年寄りと言う人口構成になると言われています。このような時代こそ、地域ぐるみで力を合わせて、老人福祉を支えることが大切ではないでしょうか。

新しい時代に向かって、地域住民が協力し合い、心豊かな社会を構築することがコミュニティの本質だと思います。

今後のご活躍をご期待申し上げ挨拶といたします。



ゆめ・まち

大府コミュニティ推進協議会

初代会長 鷹羽 益一

大府コミュニティ推進協議会が10周年を迎えること、皆さんとともに喜び申し上げます。設立当時の苦勞が、今は懐しく思い浮かんできます。

昭和57年8月に第1回の夏まつりを実施した反省として、地域住民の総和を図るためにはコミュニティ組織が欲しいとの多くの意見が出され、設立へと準備が進められました。

市当局の助言はありましたが、住民主体の民主的な出発であり、地域内各種団体の代表の方がたが、何度も会合を開き協議を重ねて体制づくりにご努力を戴きました。

昭和58年7月に誕生しましたが、住民の皆さんに知っていただくために、まず広報活動として、ふどうの下でのミニ集会、地域集会所での映画会等々意識高揚を図ってきました。これ等の活動を通じてコミュニケーションの場が広がってきました。

毎年の事業・行事を見ると、本当に充実した活動が展開されていると喜んでいます。

今後も、ますます地域の特性を生かして、誰もがふるさとと呼べる、ふれあいのある町、心豊かな明るい平和なまちづくりにご活躍されることを願っています。

子供たちの声



大府小1年
たかばきょうこ

わたしは、なつまつり一日目に、だんごをたべて、きんぎょすくいや、ふうせんつりをしました。きんぎょすくいは、たのしかったから、もう一どやりたかったです。ふうせんつりで、3こもとれたので、いところに、2こあげました。かきこおりやさんで、わたしはメロンといったのに、レモンがきてしまいました。はじめてレモンをたべたけど、おいしかったです。

二日目には、だいの上で、ほんおどりをしました。ちょっとはずかしかったけど、とってもたのしかったです。なつまつり大すきです。

わたしは、0才のときから、大府駅前の夏まつりに、ずっと行っています。小さいときは、おめんやヨーヨーを、買ってもらっていたけど、もうそういうのは、そつぎょうしました。たまには、ほしいときもあるけど、もう8才だからがまんします。

今年は、チビッコこうみんかんにはいって、ほんおどりをれんしゅうして大府駅のやぐらの上で、おどりました。そのやぐらは、わたしがおどるときギーギーとすごい音で、なっていました。わたしは、こわくておちそうでした。ちょっとドキドキしたけど、楽しかったです。

らい年からも、やすまづ行きたいです。



大府小2年
鷹羽里奈



大府小3年
森 彰子

わたしは、今年のはじめて、コミュニティ運動会にいきました。昨年はおなかをこわして出れませんでした。だから、とても思い出にのこりました。

とくに思い出にのこったことは、「ちびまるこ」です。このきょうぎは、4年生と、3年生が組になって、かんを組み立てていくきょうそうです。わたしはこのきょうそうで、とてもゆっくりになってしまいました。けれど、とってもたのしかったです。

コミュニティの運動会は、ちいきの人でやっているの、とても楽しいです。お母さんは出れなかったけれど、来年は、いっしょに、何か出てほしいなあと、思いました。

ぼくは、今年のコミュニティ運動会でいろいろな競技に参加しました。その中で一番おもしろかったのは、ブロックリレーです。ぼくは、三人ぬかすことができました。結果は4位でした。それでも参加賞がもらえたので、来年もまた出たいです。

運動会でコミュニティの係の人は、たいべんだなと思いました。祭や、運動会、いろいろな仕事をやっているからです。今度の行事のときは、手つだってあげたいと思います。

ぼくは、コミュニティの人に、もっともっと、みんなが喜ぶ、おもしろいものを考えてほしいと思います。そして、まだ参加していない行事には、積極的に参加していきたいと思います。



大府小4年
川 越 裕之介



大府小5年
岡部 孝典

駅前夏まつり、大運動会など、いつも多くの人でにぎわうコミュニティ行事。この活動のおかげでさえる委員のみなさんの苦勞は大変だと思いますが、参加する市民の人々の笑顔を見れば、その苦勞も満足感に変わるものと思います。

コミュニティ活動を通して、市民のひとりひとりが笑顔でふれあい、心のかよいあう交流の輪が広がることは、とてもすばらしいことだと思います。10周年を迎え、今後も充実した様々な活動が行われると思いますが、市民が気軽に参加でき、お互いの心がふれあう、明るい元気なまちづくりに役立つ活動をすすめてほしいと思います。

私はコミュニティの活動には、あまりきょう味もなくむしろしりませんでした。調べてみると大府駅前夏まつり、コミュニティ運動会、ゴミゼロ運動などのたくさんな行事がありました。その中でも、私が参加した行事もありました。大府駅前夏まつりとコミュニティ運動会でした。子供会でなに気なく参加していたコミュニティ運動会、駅前の商店がやっていると考えていた大府駅前夏まつり。全部コミュニティがやっているとは思いませんでした。楽しかったです。でもコミュニティの活動に参加するだけじゃなくて活動もしなきゃいけないと思います。高れい化社会のことを考えて一人暮らしのおじいさんおばあさんの身の回りのせわをしたいです。



大府小6年
伴 聡 美



大府中2年
永田 英紀

コミュニティ創立10周年おめでとうございます。僕がコミュニティをより深く知ったのは小学4年生の時、ちびっこ公民館に参加し公民館を利用しているときでした。それからコミュニティ紙や回覧などコミュニティの文字を目にするたびに興味がわいてきます。地域の人たちが一つになって運動会や夏祭り等を計画し、参加者全員で行事を成功させる事はすばらしいと思います。また人と人のつながりと町の活気づくりには欠かせないと思います。

地域の人たちはもっともっと積極的にコミュニティ行事に参加し、輪をしっかりと大きくして僕らの未来につなげてほしいと思います。

「コミュニティ」という言葉はあまり聞きなれない言葉ですが、ふれあいの場だと思います。あまり参加したことがありません。思い出してみると、私が小学校2年生の時「親子歩け歩け大会」があり、家族で子ども会から参加した事があります。4人1組になってチェックポイントで問題を解いて次のポイントに進みゴールまで歩きます。「時間と正解数によって順位を決める大会」が私にとって最初の参加でした。この他にもコミュニティ運動会、写生大会と小学校時代に参加し楽しかった事を覚えています。これからは高校生も参加出来る場も考えて欲しいと思います。



大府東高1年
住友 さゆり

① 大 清 水

してお地藏様をお祭りして街道を通る人や野良への行き帰りに喉を潤し休憩した。



始めの七津大夫の屋敷
辺りに清水が湧き、整地

⑥ 南島八幡宮

のご神体については面白い言伝えがある。

鉄道開通で境域が狭小となった。



若宮八幡宮といい、ご
神体は金造乗馬体で、こ

② 富士塚(桃山)



昔村人で富士登山した
人が、ここで富士山を拝
して供養し石碑
を建てた。

⑦ 専 唱 院



緒川の善導寺の伝譽上
人が来錫し、堂を建て如
意輪観世音菩薩(高さ五寸三分)の霊像をまつ
っている。昔は
東に海を見、眺
望絶勝の地とい
われた。

③ 大府地名発祥

原の七津屋敷が水害に
あい居を新たにした村人
が大夫を讃え村の名前を大夫村(おおぶむら)
とした。大夫村→大府村→大府村になった。

④ 地 蔵 庵

始め延命寺の隠居邸で
下家と号し延命地藏尊を
安置し後尼寺となる。大日如来は大阪城落城の
時、後代永井七兵衛が担いで持ち帰った記念の
像という。

⑧ お 霜 井 戸

に立ち寄られて
飲水の悪いのを
憐れみ、祈念し
杖を立てられた
所から水が噴き
でたと伝えられ
る。



弘法大師が弘仁13年三
河を巡錫された時、当地

⑤ 高 山 古 墳

植えられていて
知多の名勝であ
った。織田信長
が村木城攻めの
時ここより遠望
したという。



奈良朝時代土地の家長
の塚と言われ三本の松が

⑨ 栄 劇 場 跡

昭和3年夏に大衆娯楽
場として開設され、建物
は二度三度と移転し、戦後大府公民館となった
が昭和34年消失した。

民話と史跡のまち“おおぶ”



⑩ 向山新池青木塚（児童館横）

入海の止まり深い谷間で石ヶ瀬合戦の時、敗将がここで自刃した。昔からここに大蛇が棲んで居たと伝えられる。



⑬ 延命寺

知多著名の名刹で堂塔伽藍が建立され、後奈良

天皇の勅願類がある。戦乱の兵火にあい全焼し、現在のような寺となった。寺宝として、勅願類・大般若経・延命地藏尊等がある。



⑪ 山祇社（山の神）

祭神大山祇命で始めは延命寺で祭祀していたが、現在地でお祭りするようになった。



⑭ 栈敷貝塚

神武以前の人が生活していた跡といわれ、貝殻・土器が出土した所。

⑮ 新田神明社

浜田北で弁財天をおまつりしていたが、安政3

年の洪水後、現在の地に移して祭神を天照大神とした。



⑫ 熱田神社

日本武尊が東征の折り当地で三河に渡る海路を

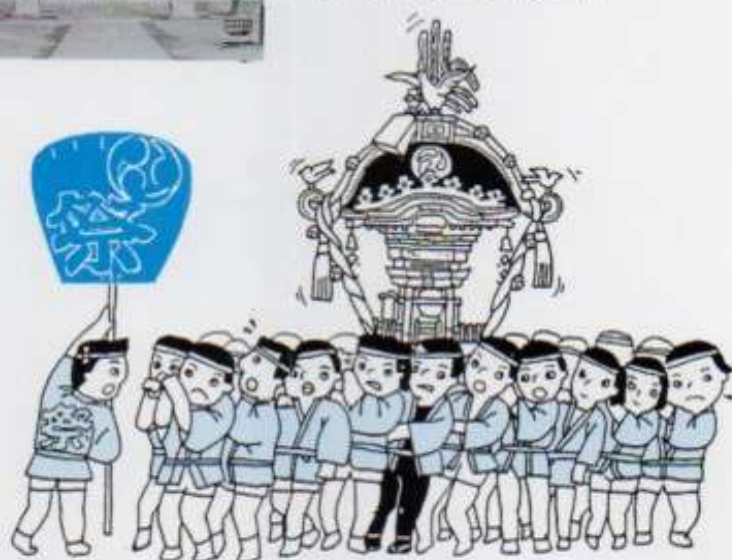
探索中休憩された跡で、土地の永井七兵衛が小さな社を建ておまつりしていた。社格も上り今日になった。



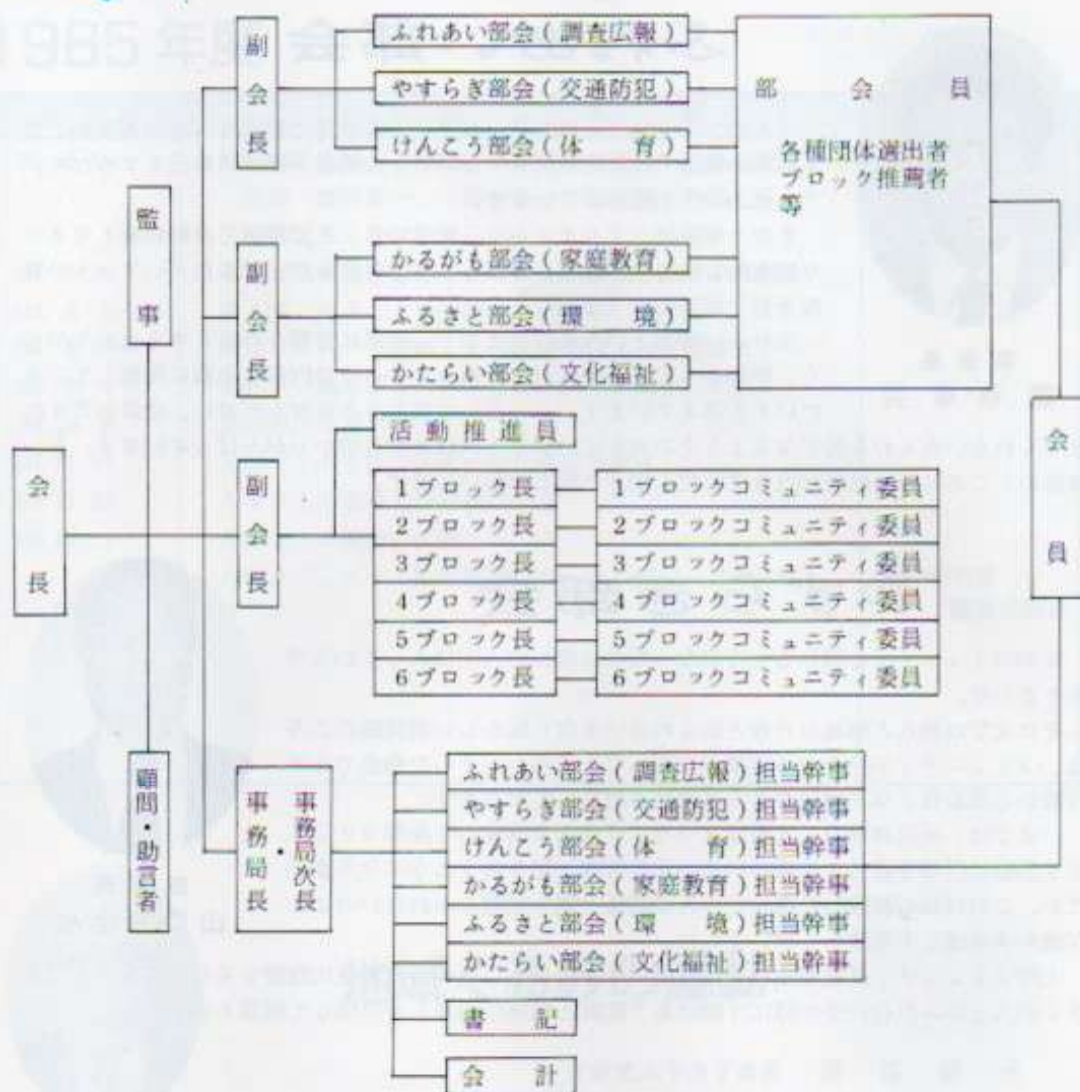
⑯ 縄境い（縄界）

横根・大府の村境で昔は境界線の争いが絶

えず、時の庄屋代理が縄を張ったところ刃傷沙汰となったこともあった。



組織



ブロック	1	2	3	4	5	6
	橙	黄	赤	青	水	紫
編成内の組	北東南桜弥 自自自山 グローリアス ザンコウメイツ	政政政西生 府府府 大昭駅 栄の 日駅 メイツ大府	和宅栄前 住宅栄前 向高西寺中 山山端前島	西東郷口田 北北本北新 桃桃昭桜川桃 エクレール	山山山 桃桃昭桜川桃 山山山	西東和東池北 日第一富士住高住 酸富士見機台機 土見機根 見山松のア古 ノぞう井 見後風みタ戸

部会活動

ふれあい部会



部会長
鷹羽 孝男

「大府コミュニティ機関紙ふれあい」を皆様ご覧になっていますか。当ふれあい部会では年間3回コミュニティの活動を皆様にお伝えするため、「ふれあい」を発行しています。

また今年度は、よりタイムリーにということで増刊号運動会編と夏まつり編を出しました。また、事業として空き缶を作ってふれあいアートの看板を親子参加の中で企画しました。

ふれあい部会という名前のおり、皆様に情報をお伝えするばかりでなく、皆様からの声を是非お寄せ頂きたく、その内容も紙面に掲載していきたいとも考えています。どしどしご意見をお寄せください。会員の方々の手でふれあいあふれる街になるようそのお手伝いができればと常日頃からがんばっています。もし皆様のところに原稿依頼が行きましたら是非ご協力お願いします。

やすらぎ部会

私がコミュニティに関わるようになったのは第二の人生に入ってからでありました。

それまでは殆んど地域の方達とのふれ合いもなく恥かしい話現職のころは、コミュニティの存在すら認識がなかったところ、ふとした機会に5年程前から部会員となり現在やすらぎ部会を担当しております。

いまでは、区民運動会、大府夏まつり、交通安全啓蒙の午後等コミュニティ活動の行事を通じて地域のいろいろな方達と知り合うようになりましたが、これは私が経験した職場での人間関係と違った肌のふれ合いのような温かさを感じ大変嬉しく思いました。

大府コミュニティ推進協議会も創立10周年を迎えましたが、今後更に飛躍するためにも一人でも多くの人とのふれ合いを大切に「助けあう家庭と地域の創造」を目指して頑張らしましょう。



部会長
山口 日出生

かるがも部会



部会長
佐野 健一

「地域が導く青少年」これが私たちかるがも部会の目標です。大府コミュニティ推進協議会10周年に当り、地域社会活動について考察するのも意義があると思います。そこで社会活動の源流であるボランティア精神を歴史的にみまると、過去の日本の社会構造は血縁から地縁へ更に社縁と産業の発達に伴って拡大され、社縁による助けあい即ちボランティアが行われたのであります。豊かな自然とおおらかな人たちのふれあいの中で古老から若者へ、親から子へと芸能や神事、年中行事が伝えられその精神が育ったのです。戦後の激動による社会変化に対応して生れた現在の社会はどうだろうか、地域が導く青少年に遇った社会だろうか、ここに思いを新にす

ると同時に先輩が残した輝かしい10年の足跡を発展させようではありませんか。



部会長
深谷 之博

ふるさと部会

大府コミュニティ10周年おめでとうございます。私は昭和60年頃よりコミュニティのお手伝いをさせて頂くようになり今年で9年目……。初めは部会にも各行事にもなかなか出席できずにいましたが、ある年調査広報部（ふれあい部会）部会長を命ぜられ部会事業や夏まつり等、全体事業の開催準備を行うなかで地域の人との出会いとふれあい、また事業が終了した後の爽快感が私自身に地域住民としての自覚とそれらに係わることの必要性を考えさせられ、良い勉強ができたと感じています。

本年度はふるさと部会としてゴミゼロ運動など環境に係わる活動を行って参りました。今後もふるさと部会の名称で感じられるような事業を展開し、将来の部会が、又、大府コミュニティが益々発展するよう協力して行きたいと思っています。

けんこう部会

大府コミュニティ推進協議会が10周年を迎え、心からお祝い申し上げます。

私は平成2年より、けんこう部会に所属し運動会、公民館まつりでの子供ギネス大会、地域老人クラブ、婦人会とのグランドゴルフを行っています。とりわけ運動会は大府区民運動会としてスタート以来、今年で20周年を迎える事ができました。これも歴代の会長さんをはじめ部会長さん、部会員さんのご苦勞と功績に心から感謝申し上げます。

今後も趣向をこらした楽しい、ふれあい運動会を続けて参りたいと思います。又昨今、生涯教育の一環として、老若男女を問わず、趣味を持つ楽しさ喜びを、我々けんこう部会も、屋内・外で簡単にでき、沢山の参加が得られるレクリエーションスポーツを考えて参りたいと思っています。今後共、一人でも多くのご参加をお待ちしています。最後に、大府コミュニティ推進協議会が益々発展し、地域の「和」が大きく広がるように心からお祈り申し上げます。



部会長
伊藤 頼一



部会長
山崎 照子

かたらい部会

今から考えますと私がコミュニティ活動に参加し始めましたのは第1回の夏まつりの頃だったと思います。パレードの出発地点からテープの音を抑えて夜の街を何んども何んども歩いたこと…始めての大イベントに当時部長だった花井さんのもとで一生懸命になったこと、又、市制20周年記念芸能祭では勤労文化会館の柿落しに、出演の企画構成を担当しみんなで熱くなった思い出がございます。

なかでも私達の部会で初めて特別養護老人ホームの慰問を企画して、部員一同一生懸命練習を重ね手作りの慰問を披露し、お年寄りと共に過した一時間……。あの時のホームの皆さんの手拍子や笑顔が、又、無事に成し終えた時の感動が今でも忘れることが出来ません。

一つの事業に取り組む度に人の和が深まり輪が大きくなることを楽しみに頑張っています。

ふれあい部会



ふれあいアート



あいさつ運動



おはよう元気で

やすらぎ部会



自転車教室 交通事故に合わないで...

交通安全啓蒙の午後

木子おじさんと
けんちゃん



かるがも部会



フォーラム 見直そうわが家の子育て

ふるさと部会

花いっぱい運動
花と緑で街を美しく…！

おもいでいっぱい
部活動！



けんこう部会

資源のリサイクル ゴミゼロ運動



インディアカ

かたらい部会



老人ホーム慰問



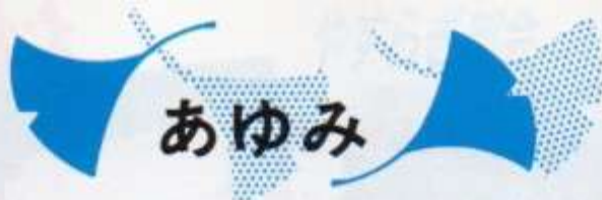
いい汗いっぱい…！

運動会



部会研修

陶芸教室



設立準備・1984 年度

年 月 日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
57. 11. 18	※大府コミュニティ推進協議会設立までの経過 大府自治区・大府地区市会議員・組長・各種団体の長等による、学区地域づくり懇談会がもたれた（6回）。	
58. 2. 22	大府コミュニティづくり設立準備委員会が発足 委員長 鷹羽益一 副委員長 佐治 正・神野導夫 事務局 中島 勝（大府公民館長）	
58. 7. 18	準備委員会発足後、委員会（3回）・地区説明会（5回） 企画部会（2回）・各種会議、会合を重ね設立の段階となる。	
58. 7. 24	※大府コミュニティ推進協議会設立総会の開催 初年度の事業計画・予算・役員決定 役員 会長 鷹羽益一 副会長 加藤誠司・後藤 正 事務局長 佐治 正	
58. 8	第2回 夏まつりの開催	
58. 10. 2	第10回区民運動会・花いっぱい運動として種子配布	
58. 11. 27	クリーン運動（ゴミ0運動）・カーブミラーの清掃と点検	
59. 3. 3	花いっぱい運動として公共施設と各軒にプランターと苗配布	
59. 3. 4	駅前周辺道路の不法駐車防止注意喚起運動の展開	
59. 5. 13	※昭和59年度総会の開催、事業計画・予算・役員決定 会長 鷹羽益一 副会長 加藤誠司・後藤 正 事務局長 佐治 正	
59. 5. 27	春のゴミ0運動とカーブミラーの点検と清掃	
59. 8. 4～5	第3回 夏まつりの開催	
59. 8. 10～20	愛のパトロール（駅周辺）（2回）	
59. 9. 30	第11回区民運動会と花いっぱい運動として種子配布	
59. 10. 4	大府駅前にて交通安全キャンペーンの実施	
59. 12. 2	冬のゴミ0運動とカーブミラーの清掃と点検の実施	11月30日
60. 1. 24	家庭教育推進運動のミニ集会実施（5回）	機関紙創刊号発行

1985 年度

年 月 日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
60. 5. 19	※昭和60年度総会の開催、事業計画・予算・役員の決定 会長 廣羽益一 副会長 加藤誠司・後藤 正 事務局長 神谷昭勝	
60. 5. 26	春季ゴミ0運動とカーブミラーの清掃と点検の実施	
60. 8. 3～4	第4回 夏まつりの開催	
60. 8. 10～	愛のパトロール運動（大府駅前周辺）（3回）	
60. 9. 1～	あいさつ通り啓蒙のキャンペーン（3回）	
60. 10. 6	第12回区民運動会	
60. 11. 17	ミニバイク女性ライダーの交通安全教室	
60. 11. 24	ふるさとの道親子歩け歩け大会	
60. 12. 1	冬期ゴミ0運動の実施 大府コミュニティ推進協議会のシンボルマークの決定	大府町中根 藤井正昭氏



地域ぐるみの運動

大府老人クラブ会長 深 谷 朝 光

今回、大府コミュニティ推進協議会創立10周年を迎えましたことは誠に慶賀に堪えません。

古言に光陰は矢の如く歳月人を待たずと言われておりますように10年は一昔、ここに素晴らしい業績を積み重ねての10年ひたすら役員皆さんの熱心な育成指導と献身的なご尽力の賜であり心から敬意と感謝を表する次第でございます。

さて近年科学技術の進歩や社会経済の急速な進展によって、地域社会や家庭の教育機能の低下、連帯感の稀薄化、青少年問題、高齢化社会など地域住民の生活基盤に様々な矛盾やひずみなど多くが問題にされておる現況です。この時コミュニティの活動は地域住民の最も手近なふれあいと交流、又、老人には生きがいの場であります。今後、子供から老人まで地域ぐるみの運動に至るまで地域の各層にわたって潤いのある快適な生活環境づくりを積極的な推進を目標として一層の前進を期待いたします。10周年記念に際し一言お祝いの言葉といたします。

1986 年度

年月日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
61. 4. 27	※昭和61年度総会の開催，事業計画・予算・役員決定 会長 祖父江利多郎 副会長 山田徳男・斎藤 進 事務局長 神谷昭勝	
61. 5. 25	交通安全キャンペーン自転車整備の点検実施	
61. 6. 1	ゴミ0運動とカーブミラーの清掃と点検	
61. 6. 15～	あいさつ通り啓蒙のキャンペーン（2回）	
61. 7. 27	大府駅前周辺の自転車の防犯キャンペーンと防犯点検	
61. 8. 2～ 3	第5回 大府夏まつりの開催	
61. 8. 10～	非行防止街頭指導と愛のパトロール（2回）	
61. 10. 5	第13回運動会	
61. 11. 7～	青少年健全育成地域ぐるみ推進の啓蒙（1カ月）	
61. 11. 9	第2回ふるさとの道親子歩け歩け大会	
61. 11. 29	「あけび苑」の慰問	
61. 12. 7	自転車安全教室の開催	
62. 3. 4	特別養護老人ホーム大府寮の慰問	



私の思い

商工会大府支部長 近 藤 等

大府コミュニティ推進協議会の10周年を迎え，心からお祝い申し上げます。

私は定足当時に大府自治区で評議員会の副議長として関係者と共に，各組の代表者を集っていた
だき，その主旨を説明する会合を数多く開きお願いして歩き大変苦勞した思い出がなつかしく思わ
れます。

大府夏まつりも各団体のご協力をいただき，やっと開催しましたが，初めての行事で準備には数
多くの苦勞がありました。今，その夏まつりも多数のグループに支えられ，夏の行事として定着し，
皆様が夏の夜を楽しんで過ごしていただき喜んでいます。私共商業者はさらに良い行事が出来よう
よう運営及び経済面でも努力してまいりたいと存じます。

これ以後も，自治区の各組の皆様が積極的に参加し「自由で，互に話し合い，力を合せ行動する」
会でありたいと思います。終りに会の発展を急じつつおわります。

1987年度

年 月 日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
62. 4. 29	※昭和62年度総会の開催、事業計画・予算・役員の決定 会長 鷹羽又夫 副会長 山田徳男・加古忠利 副会長 斉藤 進 事務局長 神谷昭勝	石ヶ瀬コミュニティ発足により石ヶ瀬学区の地域を分離する
62. 5. 31	ゴミ0運動の実施	
62. 7. 12	大府駅前にて防犯キャンペーンと自転車防犯診断	
62. 7. 21	大府駅前周辺で愛のパトロールの実施	
62. 8. 1～2	大府駅開業100周年記念ビッグサマーフェスティバル (第6回 大府夏まつりの開催)	
62. 8. 7	特別養護老人ホーム大府寮の慰問	
62. 10. 4	第14回運動会	
62. 10. 21～	インディアカ教室の開催(毎週水曜日 夜)	
62. 11. 7	文化講演会 講師 相川うめ氏	
62. 11. 15	第3回ふるさとの道親子歩け歩け大会	
62. 12. 6	自転車、歩行者の交通安全教室	
63. 3. 11	陶芸教室の実施(常滑陶芸会館)	
63. 3. 21	地域のひとり暮らし老人と昼食を共にしてのかたらい会	



大府コミュニティからの贈り物

文協・大府おやこ音楽の会 恩 田 和 枝

大府学区内がひとつの輪になり一丸とならなくては作れない行事を地道に続けて10年経った今、その足跡は、ふれあいの要となって確実に定着していると思います。私は大府コミュニティから友達の輪を頂きました。文協がご縁でコミュニティの活動にふれ、所属グループ(大府おやこ音楽の会)でプロ演奏家によるゆとりのひとときを楽しむばかりではなく縦に横に年齢層広く心強い仲間達のつながりが出来上りました。この地に根付いた暮らしを願う私にはこのつながりはとても大切な無形財産となっております。ある人が大府の地をふる里として想う時に、駅前広場の夏まつり、区民運動会等をほのぼのと思い出してくれたならば、これこそ「心のふる里づくりここにあり」でコミュニティの妙味ではないでしょうか? 新陳代謝を繰り返し「継続は力なり」と続いて欲しい組織です。

1988年度

年 月 日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
63. 4. 29	※昭和63年度総会の開催、事業計画・予算・役員決定 会長 鷹羽又夫 副会長 山田徳男・加古忠利 副会長 斉藤 進 事務局長 神谷昭勝	
63. 5. 29	ゴミ0運動の実施	
63. 8. 6～7	第7回 大府夏まつりの開催	
63. 8. 30	交通安全と防犯啓蒙の午後を開催	
63. 9. 1	フォーラム「子育てと地域」 かるがも部会員によるパネルディスカッション	
63. 9. 13	特別養護老人ホーム大府寮の慰問	
63. 10. 2	第15回運動会	
63. 11. 27	第4回ふるさとの道親子歩け歩け大会 文化講演会「夢中で夢みる私」 講師 平井美代子氏	
63. 12. 4	自転車、歩行者の交通安全教室	
平成元. 1. 17～	ワープロ教室の開催（3回）	64. 1. 7 昭和天皇崩御，平成となる。
元. 2. 28	民生委員を通じてのねたきり老人のお見舞い	
元. 3. 14	陶芸教室の実施（土岐市美濃陶芸会館）	
元. 3. 26	地域内ひとり暮らし老人と昼食を共にしてのかたらい会	



大きく手をつないで

大府地域婦人会長 河 合 満智子

この度は、大府コミュニティ推進協議会発足10周年を迎えられ、ここに記念誌を発刊されますこと、心からお喜び申し上げます。

住民が快適で安全な日常生活を営むことのできるふるさとづくり活動を通じて、住民の連帯感を育て住みよいまちづくりを推進することを目的に発足されていらい、私ども地域婦人はじめ各種団体とのコミュニケーションを図り地域発展のため大府夏まつり、コミュニティ運動会などが開催され、地域の皆様に大きく貢献されていますことに深く感謝申し上げる次第でございます。

これから迎える高齢化社会は地域による福祉が必要となり、コミュニティの果たす役割は益々重要となり、一層の飛躍を期待するとともに私たち婦人會も女性特有のネットワークの力を生かし共同で支えあい、大きく発展できますことを心から祈念いたしましてお祝いのことばとさせていただきます。

1989年度

年 月 日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
元 5. 7	平成元年度総会の開催、事業計画・予算・役員決定 会長 鷹羽又夫 副会長 山田徳男・花井秋子 副会長 斎藤 進 事務局長 神谷昭勝	
元 5. 28	ゴミ0運動の実施	
元 6. 3	大府小学校児童の挨拶運動啓蒙「標語とポスター」の展示	
元 8. 5～6	第8回 大府夏まつりの開催	
元 9. 23	特別養護老人ホーム大府寮の慰問	
元 10. 8	第16回運動会	
元 12. 3	フォーラム「見直そうわが家の子育て」講師 竹内 努氏	
2. 1. 14	交通安全と防犯啓蒙の午後を開催	
2. 2. 8	民生委員を通じてのねたきり老人慰問	
2. 3. 11	第5回ふるさとの道親子歩け歩け大会	
2. 3. 24	講演会「ストレスと心の健康」 講師 榎本 和氏	
2. 3. 25	ひとり暮らし老人と子供会とのかたらい昼食会開催	



陰の力となって

大府地区父ちゃんソフトボール運営委員長 阪 野 隆

大府コミュニティ10周年おめでとうございます。大府コミュニティと父ちゃんソフトとの係わりは、他の学区のような中心的な活動までには及びませんが、運営委員長がコミュニティの副会長の重責が与えられています。又、各部会の役員で多数の人ががんばっています。

年間行事では、公民館まつりの金魚すくいや子供ギネス大会、運動会では役員として、又、選手として各ブロック対抗競技に多数の人が参加して大いに活躍しています。又、例年夏まつりに会場の警備を10年間も続けて協力しています。警備と言う陰の仕事の不平も言わず「まつり」を盛りあげています。私は選手の皆様にソフトボールが好きで楽しむことも大切ですが、ほんの少しの余力を地域社会の為、父ちゃんの気持で奉仕して欲しいと言っています。

最近のバブル崩壊後の景気停滞で余暇がますます増えています。金もかけず、地域の人達と気軽に出来る健康でチームメートとのふれあいのある父ちゃんソフトをやってみませんか。

1990年度

年月日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
2. 4. 29	※平成2年度総会の開催，事業計画・予算・役員決定 会長 犬塚久夫 副会長 山田徳男・花井秋子 副会長 斉藤 進 事務局長 神谷昭勝	
2. 5. 27	ゴミ0運動の実施	
2. 6. 2	花いっぱい運動 サルビアの苗を配布 大府小学校校門にてあいさつ一声運動	
2. 6. 2～	インディアカ教室の開講（毎週水曜日 夜）	
2. 7. 8	自転車と歩行者の交通安全教室	
2. 8. 4～5	第9回 大府夏まつりの開催	
2. 10. 24	特別養護老人ホーム大府寮の慰問	
2. 10. 27	第17回運動会	
3. 1. 19	交通安全と防犯啓蒙の午後を開催	
3. 2. 10	フォーラム「たくましい子に育てるために」 講師 竹内弘行氏	
3. 3. 31	市制20周年記念親子ふれあい写生大会	



夏祭りのかざりに託して

大府保育園園長 山 本 朝 子

大府コミュニティのお世話になって、早くも5年の月日が過ぎました。保育園としていつも参加させていただくのは、夏まつりの笹かざりです。年長児達が心をこめて作ったかざりを竹に結ぶのですが、その時私も年長児全員の名前を短冊に書き、一人一人の顔を思い浮かべながら結びます。この子達はどんな大人になってくれるのだろうか。何年か先にはきっと大府のコミュニティを背負ってくれる子もいるにちがいないと信じています。又、この子達が成人をした時も、世界中が平和でありますようにと祈ります。

園の花壇に、四季折々の美しいお花を植え、うるおいのある美しい町づくりに力を注いで下さる方々に厚く御礼を申し上げます。

今後迎える高齢化社会には、コミュニティの働きが重要な役割を果たすことになるでしょう。皆で力をあわせて、大府市の益々の発展に力をつくしたいと思います。

1991 年度

年 月 日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
3. 4. 28	※平成3年度総会の開催、事業計画・予算・役員の決定 会長 犬塚久夫 副会長 山田徳男・花井秋子 副会長 斉藤 進 事務局長 神谷昭勝	東山コミュニティ 発足により東山学 区の地域を分離す る。
3. 5. 25	ゴミ0運動の実施	
3. 5. 25～	インディアカ同好会（毎週水曜日 夜）	
3. 6. 1～	あいさつ一声運動（毎週第1土曜日）	
3. 7. 7	自転車と歩行者の交通安全教室	
3. 8. 3～4	第10回 大府夏まつりの開催	
3. 8. 29	講演会「老人との接し方について」 講師 村瀬富太郎氏	
3. 8. 30	ふるさと料理教室の開催と地域内一人暮らし老人との昼食会	
3. 9. 8	フォーラム「考えようわが子のために」 7団体の代表 パネルディスカッション 講師 久野鎔男氏	
3. 11. 6	特別養護老人ホーム大府寮の慰問	
4. 2. 1	交通安全と防犯啓蒙の午後を開催	
4. 2. 29	グランドゴルフ大会	
4. 3. 2	地域内一人暮らし老人を公民館芸能祭に招待	
4. 3. 19	第2回親子ふれあい写生大会	
4. 3. 29	コミュニティふれあい室内運動会	



コミュニティについて

民生・児童委員総務 金子 昭子

5年前民生委員からの選出でコミュニティ委員になりました。運動会、講演会、あいさつ運動、フラワーボックス花植え、等に参加させていただきました。言われるままに行動し随分無責任だったと反省しています。

この度、コミュニティ10周年記念誌への寄稿を依頼されましたが、さて何を書いていいのやら困った末、初心に戻り「コミュニティ」という言葉について調べてみようと思いました。起源は前5世紀の半ばごろにローマの民会の称だったようです。同一の地域に生活しているという地域性（地域社会）それによってもたらされる共同性（共同社会）の二つが考えられるということです。「多様な情報を正確に交換し、自己の知識も供給して企画への同調をする」文にすると難しくなっていますが、民生委員と共通するようです。社会の近代化につれて人々の移動が拡大し、複雑化してくると思いますが、20周年に向けて微力ながら協力させて頂きたいと思います。

1992 年度

年 月 日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
4. 4. 26	※平成4年度総会の開催、事業計画・予算・役員決定 会長 大塚久夫 副会長 阪野 隆・花井秋子 副会長 石原正治 事務局長 山田徳男	
4. 5. 17	第19回運動会	
4. 5. 26～	インディアカ同好会（毎週水曜日 夜）	
4. 5. 31	ゴミ0運動の実施	
4. 6. 6	第10回大府公民館まつりに協賛（各部会行事参加）	
4. 8. 1～2	第11回 大府夏まつりの開催	
4. 7. 5	自転車・歩行者安全教室の実施	
4. 10. 29	講演会「老人と家族とのかかわり合い」講師 稲葉美穂子氏	
4. 11. 7	鯖給の会に協力し新油の清掃を実施	
4. 11. 28	特別養護老人ホーム大府寮の慰問	
5. 2. 6	交通安全啓蒙の午後を開催	
5. 2. 19	チャリティ料理教室開催 講師 宮本和秀氏	
5. 2. 21	新春家庭教育特別講演会 「かしこさ、やさしさ、たくましさ」講師 成田 勉氏	
5. 2. 28	大府公民館芸能祭に協賛し一人暮らし老人の招待	
5. 4. 4	第3回親子ふれあい写生大会	



10 周年をお祝いして

JA 東知多婦人部会長 深 谷 順 子

このたび、大府コミュニティ推進協議会が10周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

10年ひと昔と申しますが、大府コミュニティの皆様には、発足当初から地域の活性化を計り、又地域住民へのコミュニケーションの場を設けたりと、献身的な活動を続けていらっしゃいました。

私も、今年初めて大府コミュニティの行事に参加し、地域ぐるみの運動会、大府夏まつりの駅前広場で櫓を囲んで幾重にも広がった盆踊りの輪、その周りを埋めつくした見物の人々、そのふれあう所から隣人愛、協調の精神が育くまれていくことを肌で感じました。

これからますます大府コミュニティ推進協議会が発展されますように、そして皆様方のご活躍とご健康をお祈り致します。

1993 年度

年 月 日	行 事 ・ 活 動	関 連 事 項
5. 4. 25	平成5年度総会の開催、事業計画・予算・役員の決定 会長 大塚久夫 副会長 阪野 隆・花井秋子 副会長 渡辺 稔 事務局長 山田徳男	
5. 5. 16	第20回運動会	
5. 5. 30	ゴミ0運動の実施	
5. 6. 6	第11回大府公民館まつりに協賛（各部会行事参加）	
5. 7. 31～8. 1	第12回 大府夏まつりの開催	
5. 8. 21	グランドゴルフ大会	
5. 9. 12	青少年健全育成講演会 「子ども達をどう理解するか」 講師 沢田保彦氏	



10 周年によせて

桃山保育園園長 山 中 啓

大府コミュニティ推進協議会におかれましては、10周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。又、記念誌が発行されますことは、まことにご同慶に堪えません。

私が初めてコミュニティの事業に参加したのは大運動会でした。園児がフォーク・ダンスをするということで一緒に踊ったあの時を振り返ってみますと園内では経験のできない大集団の中で、大人も子供も一緒に心身を鍛えられる体験は、やがて20年、30年後の会員として、地域のために情熱を持ち活動を発展させていく力となると思いました。

私ども保育にたずさわる者といたしましても、保育園のために一層の努力をいたす所存ですので、皆様方には、従前にも増して、お力添えを賜りますようお願い致します。

最後になりましたが献身的にご協力くださる会員の皆様に敬意と感謝を申し上げると共に大府コミュニティ推進協議会の益々のご発展を心から祈念いたします次第でございます。

事務局だより

コミュニティ活動は、地域社会のまちづくりの側面的に大きな役割を果たしています。それぞれの各部会員の献身的な活動に感激しております。事務局としても出来る限りのお手伝いをと努力して来ましたが、この10年間の発展を見て、今後も更に前進することを期待しています。



10周年記念事業実行委員会

花井秋子	深谷晋一	山田徳男
深谷之博	河合満智子	安井栄次
犬塚久夫	鷹羽孝男	日高学
佐野健一	永田タツミ	深谷幸宏
阪野隆	神谷昭勝	大島久邦
山口日出生	伊藤頼一	山崎照子
首藤良一		

編集後記

10年を記念して、過去をふりかえり、足跡を活字にまとめて今後の活動の糧にしたいと願い記念誌を刊行しました。

編集・構成が微力で不十分であり、ご期待にそえない点が多くあると思いますがお許しください。

発行にあたり各方面のご協力ご支援をいただきありがとうございます。委員一同厚くお礼申し上げます。

犬塚久夫 鷹羽孝男 日高 学
佐野健一 深谷幸宏 永田タツミ

— 10周年記念誌 —

「ゆめ・まち」

発行日 平成 5 年 11 月 27 日
発行所 大府コミュニティ推進協議会
印刷 フ タ バ イ ン サ ツ

大府市民憲章

わたくしたち大府市民は、限りない市の発展に願いをこめて、市民憲章を定めます。

(昭和46年9月1日制定)

1. 自然^{し ぜん}を愛^{あい}し美^{うつく}しい郷土^{きょう 土}をつくりましょう

1. 教養^{きょう 養}を深^{ふか}め豊^{ゆた}かな心^{こころ}を育^{そだ}てましょう

1. 健康^{けん こう}でしあわせな家庭^{か たい}をつくりましょう

1. 仕事^{し ごと}に誇^{ほこ}りをもち

りっぱな社会人^{しゃかいじん}になりましょう

1. きまり^{まり}を守^{まも}り

明^{あか}るい平^{へい}和^わなまちをつくりましょう

